

フォーラム：臭化メチル全廃から10年：文化財のIPMの現在

日時：平成27年 7月16日（木） 10：00－17：15（予定）  
場所：東京文化財研究所 B1セミナー室  
主催：東京文化財研究所 共催：文化財保存修復学会

プログラム

- 10：00 開会挨拶 東京文化財研究所長 亀井伸雄
- 10：10-10：20 文化庁 文化財鑑査官 齊藤孝正  
モントリオール議定書締約国会議・臭化メチル使用全廃から10年によせて
- 10：20-10：45 東京文化財研究所 木川りか  
世界の状況と現在の処置法の選択肢について
- 10：45-11：10 （公財）文化財虫菌害研究所 理事長 三浦定俊  
文化財IPMコーディネータについて
- 11：10-11：35 九州国立博物館 本田光子  
建築段階からのIPM，九州国立博物館の歩み
- 11：35-12：00 愛知県美術館 長屋菜津子  
IPM業務仕様書の一事例について
- （昼食休憩）
- 13：30-13：55 国立民族学博物館 園田直子  
博物館環境データ（生物生息調査、温湿度モニタリング）分析システム・スモールパッケージの開発
- 13：55-14：20 国立民族学博物館 日高真吾  
IPM実現のための予算獲得について－国立民族学博物館の事例から
- 14：20-14：40 千葉県立中央博物館 斉藤明子  
タバコシバンムシとの戦い－千葉県立中央博物館の例－
- 14：40-15：00 国文学研究資料館 青木睦  
アーカイブズの保存計画におけるIPM
- （休憩）
- 15：20-15：40 仁和寺 朝川美幸  
寺社収蔵庫におけるIPM
- 15：40-16：00 三重県総合博物館 間渕創  
博物館施設におけるカビ等のモニタリングとデータの活用
- 16：00-16：20 東京文化財研究所 佐藤嘉則  
古墳公開保存施設におけるIPMの取り組み
- 16：30-17：15 質疑・意見交換